



みたけ

議会のたより

Intercultural Academy

全国市町村国際文化研

第1回定例会
平成29年度
当初予算可決



議員の資質向上と議会の活性化を目的に、4月13日(木)、14日(金)に滋賀県で開催された市町村議会議員特別セミナーに参加しました。

Contents

- 2P 平成29年度当初予算可決
- 4P 第1回定例会
- 7P 一般質問
- 13P お知らせ

平成29年度

当初予算可決

平成29年度当初予算が、各常任委員会の審議を経て全員賛成で可決されました

当初予算総額 **126億7,720万円**

■一般会計	67億2,000万円
■特別会計	52億2,820万円
・国民健康保険特別会計	25億4,300万円
・後期高齢者医療特別会計	2億 600万円
・介護保険特別会計	16億2,320万円
・下水道特別会計	8億5,600万円
■水道事業会計	7億2,900万円



みたけ創生の実現と誰もが輝く、安全・安心なまちづくりのための予算

安心 「住民が安心して暮らせるまち」の実現

主な事業：亜炭鉱跡防災対策事業・新庁舎整備事業・高校生等防災リーダー養成事業
庁舎非常用発電機設置事業・住宅等耐震化促進事業・町道橋梁維持補修関連事業

躍動 「誰もがいきいきと輝くまち」の実現

主な事業：小学校 PC 教室タブレット化・高齢者ボランティアポイント事業
環境都市交流体験・里山活性化事業・IT 人材育成事業
外国語指導助手派遣活力ある学校教育推進事業

賑わい 「人・地域・文化の交流と魅力の発信」の推進

主な事業：滞在型農業体験施設整備事業・御嶽宿古民家取得活用事業
国指定重要文化財願興寺十二神将展・願興寺本堂修理事業
交通ネットワークの形成充実・社会体育事業の振興



常任委員会での審議内容

当初予算については、総務建設産業常任委員会、民生文教常任委員会において、編成された予算が一つの施策だけに重点を置くようなものではなく「広く客観的に、住民全体の立場に立った公平なものか」「基本構想、その他の計画等に沿ったものか」「使用料、国庫、県支出金などの算定が適格になされ財源が確保されているか」に主眼を置き、主に次の項目について、慎重に審議されました。

総務建設産業常任委員会

- ・ 投票所再編検討事業の実施目的について
- ・ 防災コミュニティセンター購入備品の管理等取扱いについて
- ・ 庁舎整備等検討委員会の委員構成について
- ・ 電算機器購入に伴う廃棄PCからの情報漏洩対策について
- ・ 御嶽宿柏屋土地建物購入活用事業における人材育成業務の内容について
- ・ みたけのええものの普及啓発について
- ・ 垂炭鉱跡防災対策事業実施における優先順位と今後の展望について
- ・ 自治会から要望のある町道維持補修工事の優先順位と対応状況について
- ・ みたけの森トイレ等改修工事の内容について
- ・ 滞在型農業体験施設整備の内容と今後の施設管理及び運営方法について
- ・ 植樹モデル林形成事業への住民参加について
- ・ 単独処理浄化槽撤去における法的手続きについて



今後活用される予定の柏屋

民生文教常任委員会

- ・ みたけ会館耐震診断の結果を踏まえた今後の対応について
- ・ 高齢者福祉計画、介護保険事業計画策定業務の進捗状況について
- ・ 一般筋力トレーニングの今後の利用促進について
- ・ 自治会活動推進事業の地区集会施設整備補助金の内容について
- ・ 資源集団回収の今後の推進のあり方について
- ・ 英語検定の受験者を増やす方策について
- ・ 要保護、準要保護児童生徒への補助の仕組みについて
- ・ 中山道保存活用計画策定業務について
- ・ 国民健康保険税の収納率向上特別対策事業費について
- ・ 特定健康診査等事業における架電勧奨の効果について
- ・ すこやか健診の受診率向上について
- ・ ボランティアポイント制度について



御嵩町防災コミュニティセンターでの筋トレ教室



第1回 定例会 3月2日~17日

平成29年度当初予算など、議案26件を審議・可決

7議員が町長の施政方針・町政について質問

第1日目 (2日)

- 町長の施政方針の発表
- 議長報告1件・町長報告4件
- 各議案の上程、提案理由の説明 (26件)
- 審議・採決 (教育長の任命について、平成28年度各会計補正予算など8件)

第2日目 (8日)

- 一般質問 (7議員)
- 町長の施政方針に対する質問 (1議員)

第3日目 (9日)

- 議案 (平成29年度各会計当初予算など) を民生文教常任委員会・総務建設産業常任委員会に付託

民生文教常任委員会 (13日)

- 平成29年度一般会計当初予算の民生文教常任委員会所管部分、平成29年度国民健康保険特別会計当初予算、平成29年度後期高齢者医療特別会計当初予算、平成29年度介護保険特別会計当初予算を審議・採決

総務建設産業常任委員会 (15日)

- 平成29年度一般会計当初予算、平成29年度下水道特別会計当初予算、平成29年度水道事業会計当初予算などを審議・採決

第4日目 (17日)

- 各常任委員会に付託された議案の審査結果報告・審議・採決 (8件)
- その他議案の審議・採決 (10件)

【議案はすべて原案通り可決し、閉会】

(審議結果は6ページをご覧ください)

議長報告

● 例月出納検査の実施について (平成28年11月分から平成29年1月分までの現金の出納が正確であったことの報告)

町長報告

- 専決処分の報告について
- ・ 事故発生による損害賠償
- ・ 御嵩町防災コミュニティ複合施設建設工事の変更契約
- ・ 平成26年度南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災モデル事業第2期防災工事の変更契約
- ・ 平成26年度南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災モデル事業第3期防災工事の変更契約



再任された高木教育長

教育長の任命

平成25年4月から教育長として務められた高木俊朗氏の任期満了に伴い、同氏を任命（再任）する案が同意され、4月1日付けで町長から任命されました。

任期は平成29年4月1日から平成32年3月31日までの3年間です。

教育長の任命・条例の主なもの・平成28年度補正予算

条例の制定

●御嵩町中小企業・小規模企業振興基本条例の制定

小規模企業振興基本法が平成26年6月に、また岐阜県中小企業・小規模企業振興条例が平成28年4月に施行されたことを受け、本町においても中小企業、小規模企業の振興を図るための条例を制定しました。

地域の活性化のためには、地域を支える中小企業及び小規模企業の振興が不可欠です。

国、県、町、商工会及び金融機関が連携しながら支援することにより、成長発展を促し、地域振興及び町民の生活向上に資することを目的として制定するものです。

条例の改正

●御嵩町税条例の一部を改正

消費税率の引き上げが当初の平成29年4月1日から平成31年10月1日へと変更になったことに伴い、「個人町県民税における住宅ローン控除制度の適用期限の延長」、「法人町民税の法人税割税率の引き下げ時期の変更」、「軽自動車の車体課税の見直し時期の変更」を行うものです。

●御嵩町営住宅条例の一部を改正

町営住宅入居に関する保証人の住所要件が緩和されます。ただし、入居に関しては連帯保証人が必要となります。

平成28年度補正予算

一般会計、特別会計ともに決算を見込んだ事業費など、歳入歳出の増減などが補正されました。（下表参照）

会 計	補正額	補正後の総額
一般会計補正予算(第5号)	1億425万円減	86億3,282万円
国民健康保険特別会計(第2号)	131万円増	25億3,015万円
後期高齢者医療保険特別会計(第2号)	78万円減	2億83万円
介護保険特別会計(第3号) (保険事業勘定)	8,754万円増	16億4,592万円
下水道特別会計(第3号)	217万円減	9億940万円
水道事業会計(第1号)	1,000万円減	9億円

審議結果

すべて
全会一致
でした



定例会

議案番号	事 件 名	結果
議案第 2 号	教育長の任命につき同意を求めることについて	可決
議案第 3 号	平成 29 年度御嵩町一般会計予算について	可決
議案第 4 号	平成 29 年度御嵩町国民健康保険特別会計予算について	可決
議案第 5 号	平成 29 年度御嵩町後期高齢者医療特別会計予算について	可決
議案第 6 号	平成 29 年度御嵩町介護保険特別会計予算について	可決
議案第 7 号	平成 29 年度御嵩町下水道特別会計予算について	可決
議案第 8 号	平成 29 年度御嵩町水道事業会計予算について	可決
議案第 9 号	平成 28 年度御嵩町一般会計補正予算（第5号）について	可決
議案第10号	平成 28 年度御嵩町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	可決
議案第11号	平成 28 年度御嵩町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	可決
議案第12号	平成 28 年度御嵩町介護保険特別会計補正予算（第3号）について	可決
議案第13号	平成 28 年度御嵩町下水道特別会計補正予算（第3号）について	可決
議案第14号	平成 28 年度御嵩町水道事業会計補正予算（第1号）について	可決
議案第15号	御嵩町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第16号	御嵩町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第17号	御嵩町の職員団体の登録に関する条例の制定について	可決
議案第18号	御嵩町各種委員等給与条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第19号	御嵩町町税条例及び御嵩町町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第20号	御嵩町地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第21号	御嵩町太陽光発電の推進及び適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第22号	御嵩町中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について	可決
議案第23号	御嵩町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第24号	可茂広域行政事務組合の解散に関する協議について	可決
議案第25号	可茂広域行政事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	可決
議案第26号	可茂広域行政事務組合の解散に伴う事務の承継に関する協議について	可決
議案第27号	財産の取得の一部変更について（情報セキュリティ強化対策機器導入）	可決

一般質問

きいてみたいな、こんなこと



一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、町議会議員が町に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

■ 町長の施政方針に対する質問

山田 儀雄 議員…………… 8 ページ
○新庁舎建設に伴う複合施設について

■ 一般質問

山田 儀雄 議員…………… 8 ページ
○上之郷辺地総合整備計画について

安藤 信治 議員…………… 9 ページ
○消防団の消防力の強化と年報酬の見直し

伏屋 光幸 議員…………… 9 ページ
○観光客の休憩所「道の駅」新設構想について

加藤 保郎 議員…………… 10 ページ
○土地区画整理事業について
○「避難行動要支援者」名簿について

岡本 隆子 議員…………… 11 ページ
○ふれあいバス・ふれあい予約バスをより使いやすいものに
○伏見子ども食堂に行政の支援を

安藤 雅子 議員…………… 12 ページ
○防災リーダーの活動について

高山 由行 議員…………… 12 ページ
○これからの観光施策は？

(掲載順は本会議での質問順とは異なります)

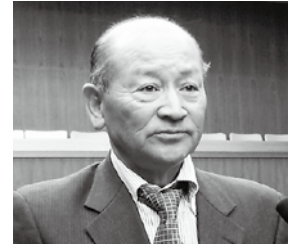
文責についてお知らせ

一般質問の「問・答」は、質問議員本人の文責です。
一般質問のページに掲載した内容について、議員に直接連絡がつかない場合は、ご質問の内容、お名前、連絡先（住所、電話番号等）を添えて、議会事務局まで書面にてお届けくだされば、各議員に連絡いたします。

内容について

掲載してある質問、答弁は要約となっております。会議録は町ホームページや議会事務局で閲覧できます。

町長の施政方針に対する質問



山田 儀雄 議員

問 新庁舎建設に伴う複合施設について

答 併設できる用地の取得を目指す

問 町は災害時の拠点とし十分に機能する新庁舎建設に舵を切った。可茂消防御嵩分署の併設についてはどうか

じであった。

新庁舎、中保育園、中児童館、御嵩分署の4つの施設を同じエリアへ移設という可能性が非常に高まったと考えるが、一か所に集中させることは、広大な用地が必要になるため、庁舎と御嵩分署、中保育園と中児童館をそれぞれワンセットで考えている。庁舎の位置を決めることによって自動的に御嵩分署の位置も決まってくる。今後、併設できる形で用地の取得を目指していく。

答 【町長】 可茂消防御嵩分署の併設は、可茂消防事務組合の管理者と組合議会に決定権があつて、御嵩町にはない。断言できる立場でないため、施政方針の中に織り込んでいない。しかし、管理者である美濃加茂市長から、併設の要望を伺い、私も同様の考えを持つていることは伝えた。また、町議会特別委員会から議長に対して、庁舎は移設すべきという決定がなされたこともご存

じであった。

新庁舎、中保育園、中児童館、御嵩分署の4つの施設を同じエリアへ移設という可能性が非常に高まったと考えるが、一か所に集中させることは、広大な用地が必要になるため、庁舎と御嵩分署、中保育園と中児童館をそれぞれワンセットで考えている。庁舎の位置を決めることによって自動的に御嵩分署の位置も決まってくる。今後、併設できる形で用地の取得を目指していく。



可茂消防御嵩分署

一般質問

問 上之郷辺地総合整備計画について

答 道路新設事業の再考

問 整備計画が策定されすでに2年が経過したなかで、地域住民が期待している「道路新設事業」の方向性は？

答 【町長】 樋ヶ洞・井尻連絡道路は、上之郷辺地総合整備計画において、辺地対策事業債を活用し、整備を行うこととしていた。しかし、新庁舎建設という大きな事業を実施することとなったため、計画期間である27年度から31年度の5年間の実施は、見送らざるを得なくなった。また、辺地対策事業債は、大変条件のいい起債ではあるが、利用すれば実質公債費、実質公債費率は上がってくることもご理解いただ

きたい。新庁舎建設にあたっては、事業費等が把握できるまでは、辺地整備計画の事業を含め、各事業をペースダウンしていきたい。

次の計画期間は、32年度から36年度であり、31年度に策定することになる。その時には、おおむね新庁舎建設の事業費等も把握できるので、財政面を研究し、上之郷地域での連絡道路の必要性も十分議論を重ねたうえで、次の5年間で実施したいと考えている。



連絡道路の整備が期待される樋ヶ洞

一般質問

問 ①災害支援団員の積極的な再任用による消防力の強化と組織の再編を
②多様化、広域化する消防団活動を勘案した年報酬の見直しを望む

答 【町長】 ①災害支援団員の積極的な登用をすべきと考えている。本町では、平成23年度から災害支援制度を導入している。それによりかなり以前から導入を提唱してきた。現在の、各分団40人の定数を維持しつつ、支援団員の入団希望があれば、定数を増やして対応していくことが望ましいと考えている。

問題となるのは、行政としておこなっているある程度の補償や負担金について、定数を基本



安藤信治 議員

問 消防団の消防力の強化と年報酬の見直し

災害支援団員は積極的に登用、年報酬は据え置きで



防災訓練で放水体験を指導する消防団員

に予算を計上しているため、毎年議会に諮った上で条例定数を変化させるのがよいと考えている。これについては、県や国を通して問題提起をしていきたい。

②年報酬については、御嵩町は県の全体平均である。現段階では報酬をあげることは考えていないが必要と判断するのであれば考えたい。



伏屋光幸 議員

問 観光客の休憩所「道の駅」新設構想について

慎重な検討による全体構想計画が必要

問 地域活性化・経済効果を生み出す新たな事業展開・将来的構想について、御嵩町を通る観光客や八百津へ行く方をターゲットとした「道の駅」構想は？

答 【建設部長】 道の駅を新設するためには、国土交通省が指定する諸条件を満たせば登録は可能と考えるが、これ以前に道の駅として適した敷地や環境、それに係る資金の調達が必要となるほか、道路利用者が24時間利用されることから、近隣住民の安全・安心を損なうことのないよう、場所の選定には十分な配慮を要すなど様々な観点から慎重な検討を重ねた全体構想計画の策定が必要。



県道沿いにある郡上市の道の駅の事例

答 【町長】

道の駅構想は、用地の確保、建設資金、経営、運転資金を考えると厳しい状況にある。

しかし、八百津町への観光客の増加が見込まれる中、御嵩町へも誘導できる施策は講じる必要がある。また、八百津町と可児市とも連携を図り、一体感を持って観光に取り組んでいく。



加藤保郎 議員

問

土地区画整理事業について

答

計画が具体化し、
正式な協議の場が必要

問

広見東部の土地区画整理事業の現状と町の考え

- ①手続きは？
- ②可児市からの打診等は？
- ③対応は？
- ④IC付近の土地利用の考えは？

答

【建設部長】

- ①市町をまたいだ場合は、土地区画整理法により市町村長を経由し、知事の認可が必要となる。
- ②あくまで事務方同士の情報交換にとどまっている。
- ③更に具体化し、正式な協議の場が持たれないと何とも言えない。
- ④都市計画法に規定される基本的な方針（都市マスタープラン）策定の中で検討する。

答

【町長】

- ②情報収集は行っているが、公式には伺っていない
- ③協力すべき立場にあると考える。行政手続上、必要であれば積極的に応えていきたい。
- ④可児市側から全体的な土地利用計画を示していただいたうえで、可能性を模索していく。



広見東部の土地区画整理予定地

問

「避難行動要支援者」名簿について

答

適切な情報提供に努める

問

災害時対応の避難行動要支援者名簿の情報公開は？

答

【副町長】

- 災害時において避難情報の入手、避難の判断、または避難行動を自ら行うことに困難を伴うことが予想され、かつ、家族からの支援が望めないため、地域での支援を希望する方が、災害時避難行動要支援者登録申請書を提出し、この申請書に基づき、「災害時避難行動要支援者台帳」に登録している。
- また、申請書を提出することにより、申請者自身の個人情報や町の関係部署や警察署などの地域関係者へ情報提供することにも同意していただいている。

このように、情報提供が可能であり、今後も、「提供を受け

た情報については、必要以上に複製しない」ことなど、誓約書の遵守事項を踏まえ、適切な情報提供に努めていく。





岡本隆子 議員

問

ふれあいバス・ふれあい予約バスをより使いやすいものに

答

持続可能な運行とするため
検証、検討する

問

①予約バスの第1便を早く、第9便を遅くできないか

②トータル便数は同じでも朝晩の便数を増やせないか

③土日の運行はどう考えているか

④利用者が減っている「みたけ・なか線」の今後の考え方は?

⑤高齢者にバスの補助はできないか

答

【総務部長】

①④交通弱者や高齢者の方の必要な足の確保など町民の日常生活を支える重要な交通手段として「ふれあいバス」「ふれあい予約バス」を運行している。今後も持続可能な運行とするため、効率的な運行とその経費を十分に念頭に置きながら、検証、検討を重ね地域公共交通としてのバス運行の改善を図っていく。

答

【民生部長】

⑤これから益々進む高齢化社会に対応していくためには、行政主導による福祉サービスの提供には限界がある。バス代補助などの給付的な施策でなく、高齢者が抱える個々の生活課題や移動支援に関するニーズに柔軟に対応できる住民参加型の助け合いによる支援体制の仕組みづくりが大切であると考えている。

再質問

利用者の意見をどのように聞くのか

答

【総務部長】

ふれあいバスなどの利用者は高齢者が多いので、あつと訪夢やふらつとハウス、高齢者筋トレ教室や高齢者の集まる場所に出向き意見を聞くことを考えている。

問

「ふしみこども食堂」に行政の支援を

答

今後の福祉的活動への拡張に期待

問

開設から1年、「ふしみこども食堂」は「みんなで食べる」といしいね」を掲げ、人と人をつなぐ役割を果たしている。行政としてどう考えているか?

答

【民生部長】

増加する子どもの貧困率やひとり親世帯への対応策として、子どもや地域住民が集える居場所づくりは、福祉の有効かつ有用な形態の一つと考える。来年度からの岐阜県からの子ども食堂への補助制度は、その対象が生活困窮家庭やひとり親家庭の子どもへの学習支援や食事の提供などを通じた居場所づくりに対するものと聞いている。

昨年4月に始まった「ふしみこども食堂」は、その立ち上げに御嵩町の「地域づくり活動助

再質問

情報を得られない家庭への周知は?

答

【民生部長】

子ども食堂の運営には、人とお金と情報が必要であるが、そのうちの情報については、提供可能な部分は福祉行政で対応していきたい。



ふしみこども食堂



安藤雅子 議員

問

防災リーダーの活動について

答

新たな事業などにより活動を充実させる

問 自治会での防災リーダーの

位置づけ、今後の防災リーダーの活動の取り組みについて

答

【総務部長】

町内に在住の防災リーダーは150名で、自治会の防災リーダーとして活躍いただいているが、町内69自治会のうち22自治会には防災リーダーがいない状況。町は全自治会に防災リーダーを置きたいと考えているが、単独での設置が難しい自治会もあるため、設置方法について検討していく。設置可能な自治会には、引き続き粘り強くお願いをしていく。昨年3月には、防災リーダー会を立ち上げ、組織として各種防災対策事業が実施できる体制が整った。H29年度は他自治体の防災リーダーとの

意見交換の場の立ち上げや、防災コミュニケーションセンターを活用した新たな事業を実施し、さらに活動を充実させる。また、高校生の防災リーダー養成も計画している。消防団員や防災士の充実など様々な施策により、町民の安全安心を進めていく。



防災リーダーによる救命講習の様子

問

観光基本計画策定のプロセスと観光発展のための人材育成、広域観光について

答

【総務部長】

観光資源の有効な活用方法を検証し、地域内の官民協働や広域的な地域連携により、魅力にあふれ、かつ観光地域の将来にわたる効率的、有効的な観光地づくりのため、地方創生加速化交付金を活用し、観光基本計画を策定した。

御嵩町の観光を活性化させるためには、地元の熱意のある方々の協力が不可欠。新年度予算では、やる気のある「まちづくりプレイヤー」を集め、活発な議論をするワークショップを開催するため委託費を計上している。今回の観光基本計画策定



高山由行 議員

問

これからの観光施策は？

答

観光基本計画に基づき活性化を目指す

を契機として、ワークショップ参加者も含めた協議会の設立を進めていきたい。

隣接する市町の観光資源との連携については、魅力ある観光地域を創出するうえで大変有効であると考えている。可児市、八百津町、瑞浪市などと今後も連携し、この地域の観光客の増加に繋がりたいと考えている。



にぎわいを待つ御嶽宿

議会日誌

(2月～4月)

2月

- 2日 議会活性化研究会
- 3日 議会報編集委員会
- 5日 歯科医師会懇談会
- 10日 可茂町村議会議長会・正副議長研修会
- 14日 議会運営委員会・議会活性化研究会
- 16日 岐南町議会報特別委員会視察受け入れ
県道井尻八百津線橋梁連結式
- 17日 総務建設産業常任委員会協議会
みたけ産業交流会(懇親会)
- 21日 民生文教常任委員会協議会
- 23日 中濃地域農業共済議会
- 24日 全員協議会・議会運営委員会

3月

- 1日 当初予算勉強会
- 2日 第1回定例会(初日)
- 3日 可児川防災ため池等組合議会定例会
可茂地域一部事務組合定例会
- 8日 第1回定例会(2日目)
- 7日 中学校卒業式
- 9日 第1回定例会(3日目)・議会活性化研究会
- 13日 民生文教常任委員会
- 15日 総務建設産業常任委員会
- 17日 第1回定例会(最終日)
- 23日 小学校卒業式
- 24日 保育園卒園式
- 25日 御嵩町防災コミュニティセンター竣工式
- 26日 薬師祭礼当家人
- 27日 県議長会・評議員会
- 28日 可児市・御嵩町中学校組合議会
- 29日 名鉄広見線活性化協議会
可茂地域懇談会
- 30日 可茂地域市町村議長会監査

4月

- 2日 消防団入退団式
- 3日 議会報編集委員会
- 4日 教職員歓送迎会
- 5日 保育園入園式
- 7日 小中学校入学式・議会活性化研究会
- 11日 可児地区交通安全大会
- 13日 } 市町村議会議員特別セミナー
- 14日 }
- 17日 議会報編集委員会
- 21日 議員研修会
- 23日 丸山ダム転流工着工式
- 24日 議会報編集委員会
- 26日 議会運営委員会・八百津町議会との意見交換会

お知らせ



次回

平成29年

第2回定例会(予定)

- 6月8日 開会日
(議案説明)
- 6月12日 一般質問
- 6月14日 一般質問
- 6月16日 最終日
(審議・採決)

※日程は都合により変更となる場合があります。
※審議内容などは町ホームページに掲載します。

一般質問はケーブルテレビ可児で ご覧いただけます

一般質問の様子が生中継(場合によっては録画放送)されます。ぜひ、ご覧ください。

議会を傍聴できます

傍聴ご希望の方は、議会当日、議会事務局受付(役場2階)で住所、氏名等を所定の用紙に記入後、傍聴券をお受け取りください。議場傍聴席で傍聴できます。ぜひ、直接ご覧になってください。

編集後記

3月定例会において、平成29年度当初予算が可決されました。予算の中では、御嵩町で暮らすすべての人たちがずっと住み続けたい、訪れる人や若者たちが住んでみたいと思えるような、将来の希望に繋がる魅力的な町にするための施策や事業が多くあります。若者が元気に働き安心して子どもを育て、高齢者が笑顔で生き生きと暮らせる活力あふれる町づくりのための施策などに、町民の皆さんと一緒に取り組むことが、少子高齢化が加速する中で、止めをかける大きな力となるのではないのでしょうか。(S・A)

お詫びと訂正

議会のたより No. 124号の最終ページにおいて、亜炭鉱の「鉱」を「抗」と誤って記載しましたので、お詫びと訂正をさせていただきます。

御嵩町防災コミュニティセンター竣工式

3月25日に御嵩町防災コミュニティセンター竣工式が行われ、議員全員で出席し、その後施設見学を行いました。



議会活性化についての勉強会

4月21日、可見市議会の議会改革特別委員会川上文浩委員長を講師に招き、「議会基本条例の必要性について」の勉強会を行いました。



ご案内はミーモでした。
次号は8月15日発行(第2回定例会)予定です。また見てくださいね。



住民懇談会を開催します

●テーマ・内容

新庁舎の場所と建物について考える
(新庁舎整備について皆さまの意見をお聞かせください)

●日時

平成29年6月25日(日)
午前10時～正午

●場所

中公民館 2階研修室

●懇談の流れ

- ① 新庁舎整備特別委員会の報告
- ② 新庁舎についてグループでの話し合い(ワールドカフェ形式)

